

交流会 3.0 vol.2

いつもと違う
出会いの
デザインの

2018
1.20 **土**

13:00~17:00

同志社大学今出川校地
良心館 1 階 RY104 号室

京都市上京区今出川通烏丸東入



3.0

Vol.2

「ひとごとではなく、「自分ごと」、「みんなごと」として市民・行政が協働！」
「みんなごと」のまちづくり推進事業

平成 28 年度に引き続き、様々な主体同士の協働のまちづくりを推進することを目的に、「みんなごと」のまちづくり推進事業「まちづくり・お宝バンク」取組提案者（※）が、他の取組提案者や地域のまちづくり活動の担い手等と広く交流する「交流会」を開催します！

京都のまちづくりに
関心のある方なら
どなたでも参加できます

「場は開いたものの、人が集まらない。」「やりたいことはあるけれど、協力者がいない。予算がない」

近年、コミュニティカフェ、コワーキングスペース、図書館、公民館、広場など、様々な場が開かれていますが、いかにして人が集い、繋がる場にしていかなど、運営に悩みはつきません…。そんな中、参加者同士の様々な繋がりが生まれている場があります！！今回の交流会では、参加者の皆様に、繋がりが生まれている取組を知っていただくとともに、参加者同士やゲスト団体との交流を深めていただきます。新たな繋がりが生まれる！体験プログラムを自身の活動に取り入れることができる！「いつもと違う出会いのデザイン」によるちょっとした博覧会にぜひお越しください！！

日時 **2018年1月20日（土）**

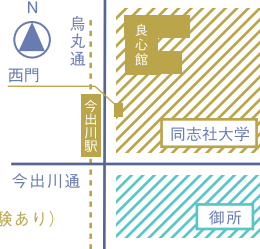
13:00-17:00（12:00 開場）

場所 **同志社大学**

今出川校地 良心館 1 階 RY104 号室

京都市営地下鉄烏丸線今出川駅 1・3 番出口 徒歩 1 分

定員 **150 名 先着順** 参加費 **無料**（一部有料体験あり）



※ “みんなごと” のまちづくり推進事業とは

京都のまちの様々な課題の解決を「ひとごと」とせず、市民と京都市が共に「自分ごと」、「みんなごと」と捉えて協働するまちづくりを推進するため、広く市民の皆様から、京都がもっとよくなる、もっと住みやすくなる、まちづくりの取組提案を募集し、「まちづくり・お宝バンク」に登録・公開するとともに、提案の実現や市政への反映に向け、多彩な市民力・地域力を活かした、きめ細やかなサポートを行う事業です。



https://tsukuru-kyoto.net/bank_index/

12:00 開場 / 受付開始

13:00 はじまりの挨拶 / オープニングトーク
「日常と非日常とそこにある出会いのデザインとは？」

14:00 人と人が繋がるプログラムを体験しよう
- 体験するプログラムの紹介 -
(体験プログラムを選択)

14:30 休憩

14:45 人と人が繋がるプログラムを体験しよう
- プログラム体験開始 -

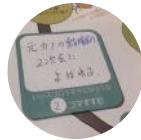
16:15 全体クローゼイングセッション

17:00 終了

体験プログラム

出会いの遊び ~陸奥コレクション~

当事者研究スゴロク、まわしよみ新聞、劇札など、数々の賞を受賞している陸奥賢さんの出会いの遊びコレクションからセレクト。



poRiff ワークショップ (材料費 500 円を会場でお支払いいただきます。)

poRiff は、岸和田市と東大阪市にある福祉施設で制作されている商品で、カラフルなレジ袋を繋ぎ合わせて作られています。この手法を使って雑貨を作るワークショップです。



デスカフェ

欧米を中心に密かなムーブメントが起こり、京都では若手僧侶グループが開催している、お寺やカフェ、レストランなどでお茶を飲んだりしながら「死」について語り合うイベントです。



CIRCULATION KYOTO (サーキュレーションキョウト)

京都市の各文化会館とルームシアター京都が連携し、クリエイターやワークショップ参加者、地域の方々と共に、地域に潜む課題と魅力を発見するとともに、まちの見方を 180 度変えるユニークなアイデアで、新たな「ローカルメディア」をつくるプロジェクトです。



MeetUp イベントプレゼンテーション

- 京都で開催されている様々なプログラムを知る -
京都を中心に、様々な交流プログラムを実施されている約 10 団体から、活動内容などをご紹介いただきます。

トークゲスト

アサダ ワタル (文化活動家・アーティスト)



1979 年大阪生まれ・東京在住。言葉と音楽を手がかりに、全国各地のコミュニティでヘンテコかつきわめて日常生活に近い表現活動を実践・文筆。『住み開き』（筑摩書房）、『コミュニティ難民のスヌメ』（木楽舎）、『表現のたね』（モクシュラ）など著書多数。サウンドプロジェクト Sjq/Sjq++ ではドラム担当。大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員、博士（学術）。

中脇 健児 (場とコト LAB)



1980 年大阪生まれ。“その場にいる人とその場だからできるコトを考える”と“遊び心”をモットーに、アート、コミュニティプログラム、地場産業支援、教育、ワークショップなど活動は多岐に渡る。共著に『タウンマネージャー』『地域×クリエイティブ×仕事 ~淡路島発ローカルをデザインする~』（ともに学芸出版）。NPO 法人ワークショップデザイナー推進機構西日本理事。NPO 法人こととふラボ理事。京都造形芸術大学アートプロデュース学科、大阪芸術大学芸術計画学科、天理医療大学 非常勤講師。

参加申込

下記のホームページからお申し込みください。

<http://machigoto.org/2017/12/11/kouryukai3-2/>

電話、FAX でお申し込みの場合は、氏名、所属、連絡先、交流会への参加の動機を明記のうえ、お申し込みください。

【申込期限 1/19（金）】

託児をご利用いただけますので、お子様の同伴も可能です。

【託児申込切 1/15（月）】

申込先

有限責任事業組合まちとしごと総合研究所（担当：東、井上）

TEL：075-257-7871 FAX：075-257-7846

MAIL：office@machigoto.net

京都市総合企画局総合政策室創生戦略・市民協働推進担当

TEL：075-222-3178 FAX：075-212-2902

京都市印刷物 第 294830 号 発行：京都市総合企画局総合政策室 平成 29 年 12 月



京都市
CITY OF KYOTO



まちとしごと総合研究所